



桐生ロータリークラブ週報

2009年

国際ロータリー第2840地区 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ



Make Dreams Real

R.I 会長 李 東 建 (D. K. Lee)

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 疋田 博之 幹事 松島 宏明

クラブ会報・広報委員会 大友 一之・竹内 康雄・木村 滋洸・肥塚 俊成

4月13日号

第2689回例会

(4月6日(月) 第1例会)

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. 点 鐘 | 日 野 昇 君 |
| 2. 国歌斉唱 | |
| 3. 桐生市歌斉唱 | |
| 4. 「四つのテスト」唱和 | |
| 5. 来訪者紹介 | |
| 6. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰 | |
| 森 喜美男 君 | |
| 館 盛治 君 | |
| 川 島 康雄 君 | |
| 蓮 直孝 君 | |
| 7. 結婚・誕生祝 | |
| 8. 乾 杯 | |
| 9. 会長の時間 | |
| 10. 幹事報告 | |
| 11. 委員会報告 | |
| 12. 卓 話 「自分たちでできることから」 | |
| グリーンクリーンきりゅう | |
| 代表 彦部 和子 様 | |
| 13. 点 鐘 | |

ようこそビジター

<卓 話 者> グリーンクリーンきりゅう
代表 彦部 和子 様

<桐生赤城RC> 長谷川 義雄 君

マルチプル・
ポール・ハリス・
フェロー 表彰

館 盛治君



吉野 一郎君	87歳
中村 純君	63歳
堀 明君	57歳
木村 滋洸君	52歳
近藤 一君	51歳



結婚祝

前原 正一君 54年 竹内 康雄君 48年 矢野 昭君 48年
阿部 高久君 45年 佐々木 裕君 43年 金子 篤郎君 43年
赤松 隆君 42年 川島 康雄君 38年 中村 純君 33年
吉田 和夫君 32年 水越 稔幸君 32年 山口 和男君 30年
須永 博之君 28年 野間 義弘君 19年 石島 久司君 12年



誕生祝

会長の時間

昨日は、北朝鮮の飛翔体という物体が飛びました。ミサイルか人工衛星かわかりませんが、物騒な物が日本の上空を飛んだと言うことは事実です。秋田、岩手県など東北地方は大変だったようですが、何時こちらに来るかわかりません。

ところで先週の例会は観桜会という名目で夜間例会をしましたが、多くの会員の出席有り難うございました。あいにくそれまでの1週間が寒く2-3分咲で、今日あたりで8分咲きくらいなのですが楽しい一時を過ごせました。有り難うございます。

また、今週8日(水)ですが、臨時のバスター会長幹事会を開催しますのでご出席よろしく願います。

幹事報告

- 日本銀行前橋支店よりホームページのご案内が届いておりますので、今日配布のロータリーの友にはさんであります。
- 群馬県教育文化事業団より「文化通信」が届いております。
- 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。
- 本日例会終了後、定例理事会を開催致しますので、関係役員の方は出席お願い致します。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成21年4月6日):総員66名・出席47名
平成21年3月23日例会修正出席率:75.0%

ニコニコボックス

村田勝俊君…本日の卓話にグリーンクリーン桐生 彦部和子さんをお迎えして/矢野 昭君・阿部高久君・竹内康雄君・前原正一君・金子篤郎君・佐々木裕君・野間義弘君・吉田和夫君・中村 純君・山口和男君・水越稔幸君…結婚祝/吉野一郎君・中村 純君…誕生祝/藤井征夫君…楽天、球団初の快挙。

社会奉仕委員会より

4月19日(日)は渡良瀬川クリーン運動です。清掃時間は午前8時~9時、集合場所は松原橋公園です。

卓話



「自分たちで できることから」

グリーンクリーンきりゅう
代表 彦部 和子 様

地球の温暖化などが、クローズアップされ、否応なしに主婦の私達にもいろいろな情報が飛び込んできました。以前、太田のNPOセンターで仕事をしていたときに、使用済みの天ぷら油を、バイオディーゼルとして再生して、ディーゼルエンジンの自動車の燃料として使用出来ることを知りました。

CO削減など環境問題に主婦の私としては、どのように取り組んで見たらよいかと思っているときでしたので、大変興味がわきました。

従来、私も使用済み天ぷら油を布や新聞紙に含ませたり、凝固剤を使用したりしてゴミとしてだし燃していました。これは、よく考えてみれば、燃やせば二酸化炭素を出すことになり、かえって環境に負荷がかかり地球にとってはマイナスなことでした。

ところが、この使用済み天ぷら油や賞味期限切れの油を回収しリサイクル燃料(BDF)になり車を走らせると二酸化炭素の削減効果があることを知りました。それでは、ゴミとして排出するのではなく、資源として回収し再利用する事でマイナスからプラスに出来るのでは思いました。

さっそく、インターネットで検索して回収方法等を調べたり、玉村町にある環境リサイクルサポートセンターからリサイクル燃料(BDF)について話を聞いたり、桐生市での回収の取り組みの状況などを市役所の生活環境課にいつて状況をお聞きしてきました。結果、桐生市では、市役所館内や関係する機関での回収のみで、それ以外に回収を実行するのは 現状ではむずかしいとのことでした。

行政ですぐに回収システムをつくるのは難しいということなので、まず自分たちでできる範囲で取り組ん

でみようとして 何人かで相談をして、自分たちで実行していく方向にまとまりました。

さっそく、いろいろなみなさんに声をかけ、一緒に活動できるシステムを作ろうということになり、何回か会議を重ねて、昨年の3月に美しい桐生を残そうと『グリーンクリーンきりゅう』を設立しました。

会の趣意は、私たちのまち桐生を環境汚染から守り、二酸化炭素削減に貢献し、将来を担う子ども達に誇れる美しい桐生(まち)を残すために活動をしようということで、使用済み天ぷら油などの廃食用油の回収量だけに目を向けず、活動を通じて、私達を含めて関わったひとりひとりの環境に対する意識をあげていこうという認識で、活動を進めていくこととなりました。とはいうものの、回収についてはどのような方法が良いのか試行錯誤の中ですので、まずは一回 やってみようということになり、広沢公民館の庭をお借りして回収をおこなってみました。準備段階より新聞等であらかじめ活動の方向性を取りあげていただいたこともあり、いろいろな地区から50リットルの廃食用油が集まりました。この結果、あまり遠くから持ってくるのは大変なので、なるべく近くで、出しやすい所がよいということで、桐生市内の公民館をお借りできないだろうかということで、相談をさせていただき、前向きなご返事を頂きました。回収日を毎月第一水曜日、午前9時~10時の間と無理のないように設定し、ポスターやチラシを作り周知をしました。さらに、桐生市から廃食用油回収のぼり旗を頂き、場所を明確にしてのぞみました。わずか月に一度、1時間ですが月に300リットル油が集まるようになりました。当初から、回収した油を再生して、市のゴミ収集車などの燃料として使ってもらう予定でしたが、当初2台の車両が再生した燃料で走っていましたが、現在では、6台の車両が走るようになりました。

また、引き続きパンフレットを公民館等に置いたり、糸や通りいらっしゃいませや有鄰館まつりなどのイベントに参加してPR活動もおこなっています。

また、群大の宝田教授をお呼びして環境問題をテーマにした講演会を開催、青年会議所のみなさんにも参加していただきました。先月には、有鄰館にてコンサートを開催し1年間の活動を報告しました。

今後の課題ですが、月に一度の1時間の限られた時間では、回収に限りがあるので、もっと効率的にしたいと思い、公民館での回収時間の延長と回収ボックスの常設をお願いいたしました結果、回収の時間を正午までとし(午前9時~12時)、回収ボックスの常設も三つの公民館で、今年の4月から実施出来るようになりました。また、今後は、いつでも廃食用油を受け入れられるフリーステーションの拡大をしていきたいと思っています。とくに、商店などをお願いして、買い物のついでの時や、事業所にも回収ボックスを置いていただき、従業員さんが家庭から持ってこられるなどお願いしてもっと出しやすくしていきたいと思っています。また、回収した廃食用油も、自動車燃料だけではなく、今後ハウスの燃料や肥料等としても使用出来ますので、ムダの内容な活用が出来ると思います。

桐生ロータリークラブの会員の皆様方にも、ぜひ事業所において、フリーステーションとしてご協力をいただけたら幸いです。ご静聴有り難うございました。宜しくお願いします。

お知らせ

【次回例会予告】4月20日(月) 例会変更

・4/19(日) 渡良瀬川クリーン運動に振替